



特集
令和7年度決算を報告します

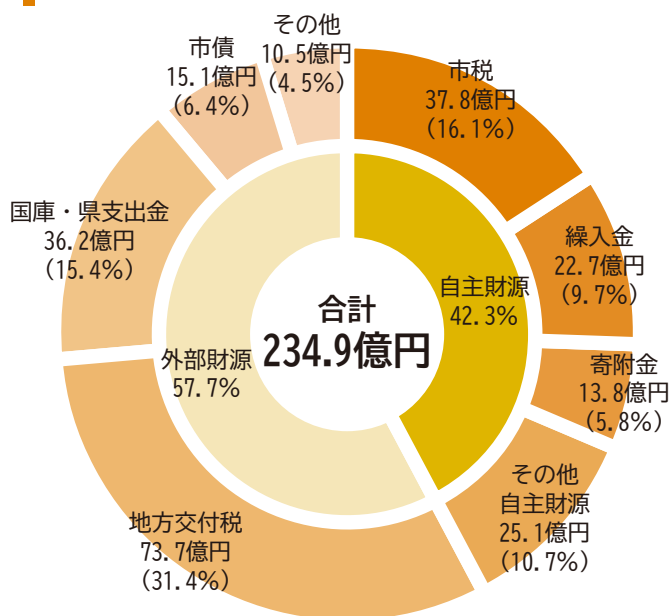
令和7年度 決算 を報告します

令和7年度の決算は、実質的な黒字(実質収支)が前年度と比べて約20%増加しました

令和7年度の決算は、国の制度改正にともなう児童手当の拡充や、物価高騰による人件費・物件費の増加などがあった一方で、雪が少なかったため除雪費用が大きく減ったほか、各種基金への積立金も減少しました。さらに、2年目を迎えた「デジタル防災行政無線整備事業」や「旧中村家修復事業」などの施設・設備整備の完了に伴い投資的経費が減少したため、全体として支出が減り、黒字額の増加につながりました。

歳入 234.9億円 - 歳出 218.7億円 - 翌年度繰越財源 = 14億円の黒字

一般会計 歳入 前年比△6.6億円(△2.7%)



歳入の前年比較

国庫・県支出金 +4.6億円

- ・特定事業に国や県から交付されるお金
物価高に対する臨時交付金、児童手当の制度拡充による負担金の増加等

地方交付税 △3.6億円

- ・行政サービス水準確保のため国から交付されるお金
市税の伸長等による減少や、前年度に多額の措置を受けた「大雪対応分」に係る反動減等

繰入金 △5.5億円

- ・貯金(基金)を取り崩したお金
大雪対応に伴う財政調整基金の反動減や、公共施設管理基金の減少等

寄附金 △2.9億円

- ・ふるさと納税寄附金など、市内外からの寄附
ふるさと納税制度の改正による減少等

令和7年度も全国の皆さんからの応援、返礼品取扱事業者のご協力により
ふるさと納税寄附金は総額12.8億円に!!

主なメニュー別寄附額

・地域振興・観光・まちづくり・防災に関する事業	3億2,326万円
・福祉・子育て支援等に関する事業	2億1,724万円
・教育・文化等に関する事業	3億4,389万円
・東京大学・東北大学宇宙物理学連携事業	6,880万円
・飛騨市の子どもたちを大きく育む!プロジェクト	6,574万円

【主な寄附金の活用】



池ヶ原湿原の保全



子どもたちのスポーツ観戦

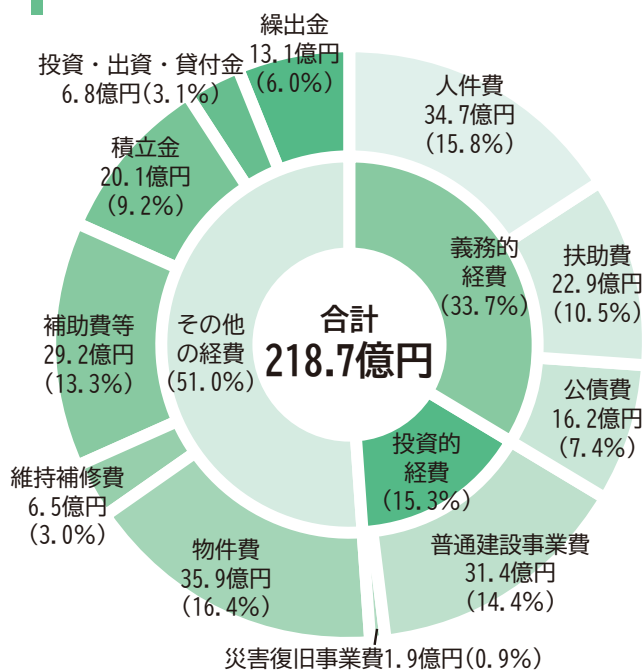


ヒダスケ!の取組み



まるごと食堂

一般会計 歳出 前年度比△9.3億円(△4.1%)



ねんりんピックの開催



神岡小学校プールの改修

歳出の前年比較

扶助費 +0.3億円

- ・児童手当や生活保護、障がい者支援に対する給付など物価高対応子育て応援手当と定額減税不足額給付金の皆増や、公定価格の上昇に伴う市立保育所運営負担金の増加等

維持補修費 △5.5億円

- ・公共施設の修繕や道路除雪費など前年度に比べ降雪量の減少による道路除雪経費の大幅減等

物件費 +1.2億円

- ・需用費、役務費、委託費、備品購入費など施設の除却工事の増加のほかに、人件費や物価高に伴うシステム使用料や委託料の増加等

普通建設事業費 △1.1億円

- ・道路や公共施設の整備費用など前年度で完了した若宮駐車場の土地交換関連事業や救助工作車更新事業の皆減等

災害復旧事業 △0.5億円

- ・自然災害により被災した施設の復旧費用前年度に比べ災害が小規模であったことによる減少等

公債費 △0.9億円

- ・これまでに借り入れたお金の返済金合併特例事業債など過去に発行した市債の償還が順次終了したことによる減少等

積立金 △3.1億円

- ・将来のために積み立てるお金決算剰余金や地方交付税、ふるさと納税の減少に伴う減少等

特別・企業会計の状況

特別会計全体では実質収支額(歳入歳出の差引額から翌年度に繰り越す一般財源を除いた額)は、3億19万円となり健全な事業運営が行われています。

特別会計	歳入決算額	歳出決算額	実質収支額
特定の事業を行うため一般会計とは別に置かれた会計			
国民健康保険	27億225万円	26億1,379万円	8,846万円
後期高齢者医療	5億1,131万円	5億920万円	211万円
介護保険	33億3,070万円	31億2,303万円	2億767万円
下水道汚泥処理事業	1億8,039万円	1億8,038万円	1万円
駐車場事業	277万円	133万円	144万円
給食費	3,901万円	3,851万円	50万円
計	67億6,643万円	64億6,624万円	3億19万円

公営企業会計	収入決算額	支出決算額	資金剰余額
地方公営企業法の適用を受けて営利的事業を行う会計			
水道事業(収益)	5億7,021万円	4億8,251万円	13億2,968万円
水道事業(資本)	2億1,074万円	2億9,394万円	
下水道事業(収益)	13億620万円	12億6,381万円	5,955万円
下水道事業(資本)	4億580万円	7億5,405万円	
国民健康保険病院事業(収益)	16億6,129万円	17億9,087万円	11億8,456万円
国民健康保険病院事業(資本)	4,800万円	1億1,441万円	
計	42億224万円	46億9,959万円	25億7,379万円

※本表は歳入歳出決算額を万円単位で四捨五入表示しているため、数値が一致しないことがあります

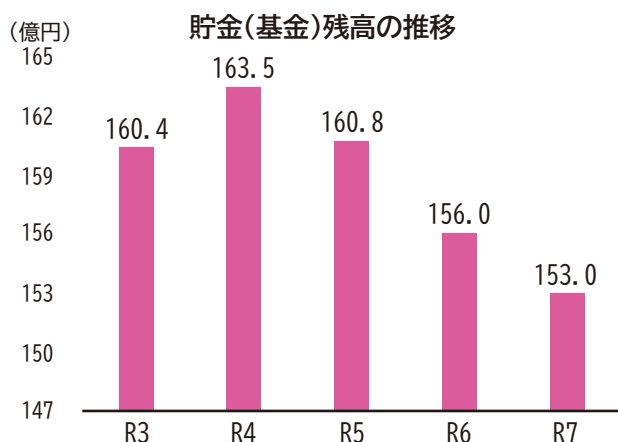
貯金・借金の推移



貯金（基金）の状況

公共施設管理基金を活用しコミュニティ施設維持修繕事業を行い、清掃施設整備事業基金を活用し飛騨市クリーンセンター施設修繕事業を行いました。

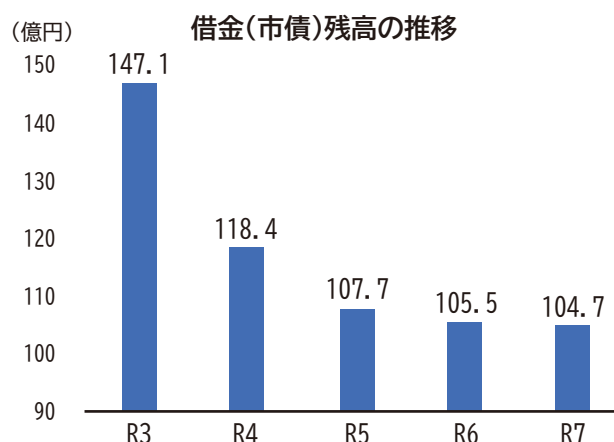
一方で、令和6年度決算剰余金や普通交付税の再算定に伴う追加交付等を原資とし財政調整基金に8.7億円積み立てたほか、今後の事業展開を見据え、清掃施設整備事業基金に1.5億円、公共施設管理基金に1.1億円、社会基盤維持基金に1.0億円積み立てました。基金の活用に当たっては残高状況と今後の活用見込みを調整しつつ適切な運用に努めます。



借金（市債）の状況

発行した主な市債は、デジタル防災行政無線整備事業などに緊急防災・減災事業債5.7億円、神岡小学校プール整備事業や神岡消防署ポンプ自動車更新事業などに過疎対策事業債5.9億円、庁舎等公共施設LED化事業に脱炭素化推進事業債0.9万円などがあります。

市債残高は令和7年度まで減少傾向が続きましたが、令和8年度以降はデジタル防災行政無線整備事業や神岡小学校プール整備事業といった大型投資的事業の償還が始まるため、一転して緩やかな上昇傾向をたどる見込みです。

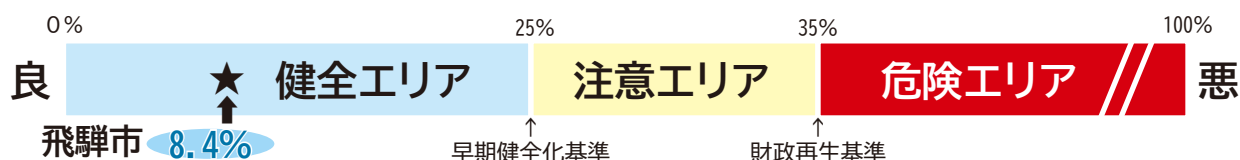


財政健全化判断比率等の状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、市の財政状況を判断するための指標です。当市では、令和7年度も全ての項目で国の定める健全化基準をクリアしており、財政の健全性が保たれています。今後も将来を見据えた堅実な財政運営に取り組みます。

健全化判断比率	R7数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.24%	20.0%
連結実質赤字比率	—	18.24%	30.0%
実質公債費比率※	8.4%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	
資金不足比率	—	経営健全化基準 20.0%	

※実質公債費比率…借入金の返済額などの大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです



審査意見総括

本市の財政は、健全な状態は維持されているものの、人口減少や国の財政状況の影響を受ける地方交付税に加え、物価高騰等による経常経費の増加など財源確保の難しさは今後も続く予想されます。限られた財源の中で、効果的な事業配分と安定的な自主財源の確保に努めるとともに、財政規律と投資のバランスを図りながら、将来にわたり持続可能な財政構造の確立に取り組まれます。

8月27日 意見書を都竹市長へ提出する島田哲吉代表監査委員と水上雅廣議会選出監査委員



ひだゼロカーボンアクションポイント

10月1日からひだゼロカーボンアクションポイントが始まりました。

■ひだゼロカーボンアクションポイント

地球温暖化の影響により気象変動が加速し、私たちの暮らしや自然環境にさまざまな影響が出ています。こうした中、一人ひとりが日常生活で無理なく、楽しくCO₂削減に取り組める仕組みとして「ポイント制度」を導入しました。

市が推進する「環境にやさしい行動」や環境活動への参加、家庭・職場等で環境配慮アクションを行うことでポイントがたまります。たまったポイントは年度末に特典と交換できます。

環境にやさしい行動を楽しみながら、飛騨の環境を守る活動に、ぜひご参加ください。

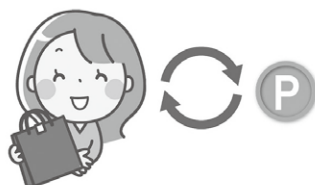
■ポイントアプリ概要

「ひだゼロカーボンアクションポイント」でできること

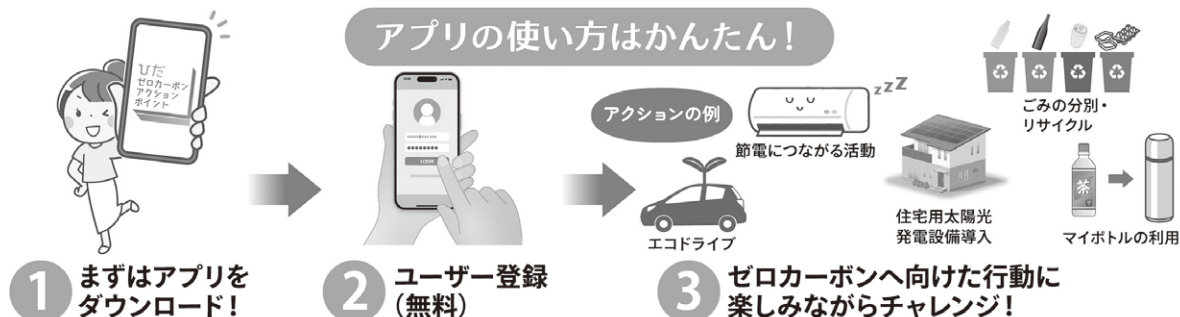
ポイントをためる



特典と交換する



環境活動を知る・参加する



■ポイント制度アプリの利用方法(携帯アプリ・紙カード)

アプリ：二次元コードを携帯で読み取り、アプリをダウンロード・登録してください。エコアクションを行うことでポイントが獲得でき、年度末に特典と交換できます。

紙カード：アプリ以外にもポイントカードを準備しています。対象期間中にエコアクションに取り組むことでポイントが獲得でき、年度末に特典と交換できます。

※年度期間中のご利用はアプリまたはカードのいずれか一つをお選びください。ポイント制度のご利用はおひとり1回です。ポイントカードは環境課窓口または各振興事務所でお渡しします。なお、特典等の詳細は、市ホームページをご覧ください

ひだゼロカーボンアクションポイントは
「まちエコポイント」アプリを活用した制度です。



まちエコポイント

iPhoneをお使いの方

Download on the
App Store



Android™をお使いの方

GET IT ON
Google Play



いつもよりちょっとエコを意識する月間
「暮らしを楽しむ エコチャレンジ月間」

期間中、エコに関するさまざまな企画を実施します。小さなチャレンジから始めてみませんか？

まちゼミ「生ごみをごみにしない暮らし～はじめてのぼかし講座～」 ※要申込

■日時 10月27日(火) ①10:00～11:30(満席) ②13:30～15:00

■会場 飛騨市役所西庁舎 3階 大会議室

飛騨市民カレッジ「これって資源ごみ？」の迷いを解決！リサイクルセンター見学会 ※要申込

■日 時 11月12日(木) ①10:00～11:30 ②13:30～15:00

■会場 飛騨市リサイクルセンター

リユース品譲渡会「リユース広場」

■古川会場 11月7日(土) 10:00～12:00 ハートピア古川 2階 和室

■神岡会場 11月14日(土) 10:00～12:00 神岡町コミュニティセンター 2階 和室

■河合会場 11月2日(月) 13:00～16:00 香愛ローズガーデン

11月23日(月・祝) 13:00 ~ 16:00 香愛ローズガーデン

第1回みんなで減らそう！飛騨市ごみ減量アイデアコンテスト

詳細は、同ページのアイデアコンテスト募集をご覧ください。

問 環境課  0577-73-7482

[詳細ページ](#)

みんなで減らそう！
飛騨市ごみ減量アイデアコンテスト

各家庭でできるごみ減量の工夫を集めるため、「第1回 みんなで減らそう！飛騨市ごみ減量アイデアコンテスト」を実施します。日々の暮らしの中で実践している「ちょっとした工夫」をお気軽にお寄せください。

■内容

家庭ごみを減らすための、皆さんのアイデアを募集します。優秀なアイデアには、飛騨牛やごみの減量に役立つグッズをプレゼントします。

■応募期間

11月30日(月)まで

■応募方法

スマートフォン等でフォームから簡単に送信できる
ほか、飛騨市図書館に設置している回収ボックスへ専
用応募用紙を投函でも応募できます。ご家庭の素敵な
アイデアをお待ちしています。



問 環境課 TEL 0577-73-7482

申込フォーム

環境に配慮して生産された農産物を「みえるらべる」で選んでみませんか

農林水産省では、温室効果ガスの削減や生物多様性の保全など、農業者による環境負荷低減の取組みを星の数で分かりやすく表示する「みえるらべる」を推進しています。

消費者の皆さんは、「みえるらべる」を目印に環境に配慮して生産された農産物を選んでみませんか。また、農業者の皆さんは、ご自身の環境負荷低減の取組みのPRにぜひご活用ください。

制度の詳細は、農林水産省のホームページをご確認ください。



見る×選べる
≡
みえるらべる



農林水産省ホームページ



問 東海農政局岐阜県拠点 058-271-4044

市・県民税第3期納付期限

市・県民税第3期の納付期限は11月2日(月)です。必ず期限までに納めましょう。

■口座振替の場合

納期限前日までに残高の確認をお願いします。

■納付書の場合

納付書に記載の金融機関、コンビニ、スマートフォン決済アプリ等で納付してください。

毎月給与の支払いを受けている方は、勤務先の事業所で給与から市・県民税を差し引く方法による納税ができますので、事業主にご相談ください。

問 税務課

☎ 0577-73-3742

家屋の新築、増改築、解体調査

令和9年度の固定資産税に係る新築、増改築および解体家屋の調査を行っています。

下記期間に工事を着工、完了する家屋を所有する方は税務課までご連絡ください。

■対象期間

令和8年1月2日(金)～
令和9年1月1日(金)

※すでに税務課による家屋調査がお済の方は連絡の必要はありません

問 税務課

☎ 0577-73-3742

岐阜県最低賃金「1,121円」に改正

岐阜県最低賃金は、年齢に関係なく、パートやアルバイトなどを含め、県内で働くすべての労働者に適用されます。

使用者も、労働者も、1時間当たりの賃金額が最低賃金以上となっているか必ず確認しましょう。

詳しくは、岐阜労働局賃金室またはお近くの労働基準監督署までお問い合わせください。

■時間額 1,121円(56円UP!)

■施行 令和8年10月1日から

問 岐阜労働局賃金室

☎ 058-245-8104

飛騨市の公金納付「口座振替」が便利です

市では、公金納付の方法として、口座振替を推進しています。

口座振替の申込は次の3ステップで完了!

1

市役所、各振興事務所、下記金融機関の窓口で申込書もらいます。

2

申込書に必要事項を記入し、通帳届出印を押印します。

3

金融機関の窓口で申込書を提出します。

■口座振替のメリット

- 便利 金融機関や市役所に納付に出向く必要がありません
- 確実 納付忘れがなく、納付の記録も通帳で確認・管理できます
- 安全 現金を持ち歩く必要がなく、安全です



口座振替ができる金融機関

- ・ ゆうちょ銀行
- ・ 北陸銀行
- ・ 大垣共立銀行
- ・ 十六銀行
- ・ 富山第一銀行
- ・ 高山信用金庫
- ・ 飛騨信用組合
- ・ 飛騨農業協同組合
- ・ 東海労働金庫

口座振替ができる税金・料金等

- ・ 市県民税(普徴・特徴)
- ・ 固定資産税
- ・ 軽自動車税
- ・ 国民健康保険料
- ・ 後期高齢者医療保険料
- ・ 学校給食費
- ・ 介護保険料
- ・ 上下水道使用料
- ・ 保育料
- ・ 市営住宅使用料
- ・ 育英基金償還金
- ・ 保育園主食費等

問 債権管理室 ☎ 0577-73-3742

市ホームページのイベントカレンダーをご活用ください

市ホームページでは市が開催するイベントの一覧をご覧いただけるイベントカレンダーを掲載しています。これから秋になりイベントが増える季節となりますので、ぜひご活用ください。



市ホームページのイベントカレンダーのスクリーンショット。2026年8月のイベント一覧が表示されており、検索機能やキーワード、曜日指定などのフィルターが利用可能であることが確認できる。

複数期間開催や申込期限間近のイベントをご覧いただけます。また、キーワードや申込有無、曜日などで検索ができる機能もあります。

問 総合政策課 ☎ 0577-62-8880



献血バス(11月)

献血に使用する血液は、人工的に造ることができず、長期保存することもできません。病气やけがなどで輸血を必要としている患者さんの尊い生命を救うため、ぜひ献血にご協力ください。

日 時	場 所
11月5日(木) 9:00~11:00	飛騨市役所 400ml限定です



問 保健センター
☎ 0577-73-2948

「はぐみんの日」親子が互いに育ち合う マッサージ体験(10BHS)

身体を整え育むマッサージ、「10(テン)BHS」を親子で実践するワークショップを開催。妊娠中の女性とパートナーのご参加も歓迎します。

手技は、知識がなくても、普段の生活動作のついでに安全に取り入れられます。赤ちゃんのご家族が、お互いに動きやすく、呼吸しやすく、成長に必要な刺激を感じ取りやすいからだを作り上げましょう！将来の不応予防にもなります。申込不要(子育て支援センター利用登録は必要)。

- 日時 11月20日(金) 13:30 ~ 15:00
- 場所 ハートピア古川 2階 和室
- 講師 町村 純子 氏(株式会社ゆう地域支援事業団)

※特に0~1歳程度の乳児連れにお勧め
心配があってもなくてもどうぞ



問 古川子育て支援センター ☎ 0577-73-6901

大切な人を“触れて”整えられる ホームケア講座を開講(10BHS)

現代の生活ではどうしても体が凝り固まりがち。赤ちゃんから大人まで、誰もが「のびのび動かせる体」になれるマッサージの手技「10(テン)BHS」を学びませんか？

専門知識がなくても、全身を安全に、優しく、バランスよく整えられます。学びたい方なら子どもから大人まで誰でも受講でき、ガイドとして認定します。(参加無料・事前申込制)

ご参加いただいた方からは、「身体が楽になった」「温まった」と好評です！

- 日時 11月20日(金) 16:00 ~ 18:00
11月21日(土) 9:30 ~ 11:30
- 場所 ハートピア古川 2階 和室
- 講師 町村 純子氏(株式会社ゆう地域支援事業団)



問 地域生活安心支援センターふらっと ☎ 0577-73-7483

神岡化石フォーラム2026

現在行われている発掘調査における最新情報が聞けるかも!? 発掘に携わる学芸員の講演、貴重な化石展示のほか、本物の化石を取り出せるワークショップも開催します。神岡中学校の生徒たちも運営をサポートし、町全体で太古のロマンをお届けします。

■日 11月7日(土)

【化石取り出しワークショップ(先着150個・整理券あり)】

■時 間 ①11:00～13:00 / ②14:00～15:00

■場 所 道の駅スカイドーム・神岡 2階和室

■材料費 300円

【講演会& 質疑応答】

■時 間 13:30～15:15

■場 所 神岡町コミュニティセンター ホール

【化石の特別展示】

■場 所 神岡町コミュニティセンター
エントランス

詳細は市ホームページをご覧ください。



詳細ページ

問 神岡振興事務所 地域振興課 ☎0578-82-2253

スカイドーム神岡感謝祭

日頃のご愛顧に感謝を込めて、今年も「スカイドーム感謝祭」を開催します! 地元の美味しいものが大集合するグルメブースや、ハズレなしのお楽しみ抽選会など、ワクワクする企画が盛りだくさん。

さらに今年も、神岡中学校の生徒たちがお手伝いで大活躍します!

同日開催の「化石フォーラム」とあわせて、食欲の秋・学びの秋を満喫しましょう!

■日時 11月7日(土) 10:00～15:00

■場所 道の駅スカイドーム・神岡

■内容 ガラポン抽選会 売店抽選会
カミオカラボ 特別企画

詳細は市ホームページをご覧ください。



詳細ページ

問 神岡振興事務所 地域振興課 ☎0578-82-2253

勤労感謝の日! 都竹市長とふれあいトーク 「市民生活を支えるひとの活躍」

今回はゲストの皆さんをお迎えし、「ふれあいトーク」を開催します。

トークテーマは『市民生活を支えるひとの活躍』。除雪やごみ処理、水道など生活には欠かせない方の仕事ぶりや思いをお聞きます。ぜひご来場ください。

■日時 11月23日(月・祝) 13:30～15:30

■場所 CoIU 3号館(旧スパンツァホテル)2階

ゲスト・詳細は市ホームページをご覧ください。



詳細ページ

問 総合政策課 ☎0577-62-8880

第71回 岐阜県PTAフォーラム in 飛騨

19年ぶりに岐阜県PTAフォーラムが飛騨市で開催されます。大会テーマは『つながり』から始まる学び合いと支え合い。県内各地のPTA団体からの活動報告・実践発表のほか、講演会やワークショップ・キッチンカー出店など盛りだくさん!

講演会は、「学校作業療法室」をテーマに、子どもたちの「やりたい!」に寄り添う、専門家と学校教育をつなげる挑戦についてお話しいただきます。

ぜひ、お誘いあわせのうえ、ご参加ください!

■日 時 11月14日(土) 13:00～16:00(受付12:00～)

■会 場 飛騨市文化交流センター

■定 員 700名(参加の事前予約は不要)

■その他 無料託児も事前予約制でご利用いただけます。

詳細は市ホームページをご覧ください。



詳細ページ

問 飛騨市PTA連合会事務局 ☎080-8033-5802

重要文化財指定記念イベント 飛騨みやがわ考古民俗館の収蔵資料を調べる

2026年3月、飛騨みやがわ考古民俗館所蔵の石棒をはじめとした資料の重要文化財指定が決まりました。重要文化財指定の意義とは、そもそも石棒とは、そして収蔵資料の調査とは。3名の講話から、改めて学んでみませんか？

■日時

11月22日(日) 13:30 ~ 16:30

■講師・演題

文化庁 今井哲哉氏

「匠のものづくり 飛騨みやがわの石棒—重要文化財指定への歩みとその魅力—」

中部学院大学 長田友也氏

「縄文時代の石棒とは」

南山大学 上峯篤史氏

「旧石器と縄文をつなぐ？：宮ノ前遺跡の再検討」

■申込方法

右コードより講座番号33を選択ください。



問 生涯学習課 ☎ 0577-73-7495

申込フォーム

元日本代表と考えるスポーツの新たな可能性 岐阜県からバレーボール女子日本代表へ

岐阜県出身の元バレーボール日本代表 櫻井由香氏を迎え、競技人生や普及活動への想いを紹介。SV. LEAGUEとしてのスポーツを通じた地域活性化や人づくりの実践事例から、これからの地域社会の可能性について考えます。

■日時

11月15日(日) 16:00 ~ 17:30

■受講料

500円

■講師

公益社団法人SVリーグ 櫻井由香氏、伊藤遼平氏、元日本代表選手 大竹里歩氏、内山正平氏

■申込方法

右コードより講座番号52を選択ください。



問 生涯学習課 ☎ 0577-73-7495

申込フォーム

多色刷りミニ木版画教室 多版多色木版画のはじめの一步を学んでみよう

A5サイズの版木を使って二版二色の多色刷り木版画に挑戦しましょう。これまでどのように制作したらよいか分からなかったあなた、チャンス到来です。参加者の皆さんと楽しく多色刷り木版画の技法を学びましょう。

■日 時

11月29日(日)、12月6日(日)[全2日]

9:30 ~ 16:00

■場 所

古川郷土民芸会館 工房

■対 象

中学生以上

■定 員

15名

■講 師

大下 正喜氏(日本板画院)

長瀬由美子氏(日本板画院)

■参 加 費

1,000円

■持 ち 物

鉛筆・消しゴム・彫刻刀・手拭きタオル・描きたいものの資料(写真など)・昼食

■申込方法

チラシの申込書をFAXまたは窓口持参

右コードからも申込可能



問 飛騨市美術館 ☎ 0577-73-3288

申込フォーム

市民健康講座 「和漢薬で整える巡りとむくみ」

市では、富山大学との連携事業として、「和漢薬と健康」をテーマにした市民健康講座を開催しています。今回は、「むくみ」や「からだの巡り」をテーマに、リンパの働きや、巡りを整える和漢薬について、専門家がわかりやすくお話しします。

■日時

11月14日(土) 10:00 ~ 11:30

■場所

神岡町ふれあいセンター

(神岡町船津2122番地4)

■定員

40名

■申込方法

右コードからお申し込みください。



問 まちづくり観光課 ☎ 0577-73-7463

申込フォーム

11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」

子育ての小さな悩みや不安の積み重ねなど、さまざまな理由で起こる児童虐待は親子を傷つけ苦しめます。このような児童虐待を防ぐ第一歩は、相談することです。

- ・あなた自身が出産や子育てに悩んだら
- ・周りの親子で気になる様子などがあれば
- ・虐待をうけたと思われる子がいたら



勇気をだして次の相談窓口へ相談・連絡してください。
※連絡は匿名で行うことも可能です
※連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます

■相談窓口

- ・児童相談所虐待対応ダイヤル ☎189(いちはいやく)
- ・飛騨子ども相談センター ☎0577-32-0594
- ・ひだ子ども家庭支援センターばすてる ☎0577-37-1061
- ・子育て応援課 ☎0577-73-2458

問 子育て応援課 ☎0577-73-2458

11月は女性に対する暴力をなくす運動期間

11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間、11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」です。配偶者等からの暴力(DV)、性犯罪・性暴力、ストーカー行為などの女性への暴力は決して許されません。もしも自分自身やあなたの周りの人が悩んでいたら、勇気を出して相談窓口にご相談ください。

■相談窓口

- ・性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター ☎#8891
- ・DV相談ナビ ☎#8008
- ・DV相談+(プラス) ☎0120-279-889
- ・岐阜県DV専門ダイヤル ☎058-201-5610
- ・岐阜県女性相談支援センター ☎058-213-2131
- ・子育て応援課 ☎0577-73-2458

問 子育て応援課 ☎0577-73-2458

10月17～23日は「薬と健康の週間」

普段から薬や健康に関して、いつでも相談できる「かかりつけ薬局・薬剤師」を決めておきましょう。薬局は、処方箋の調剤だけでなく、重複投薬の防止、残薬の整理、調剤後のフォローアップ、健康サポート機能も担っています。複数の医療機関から処方箋をもらった場合でも、ご自分で選んだ1ヶ所の薬局に処方箋を持っていきましょう。

薬に関する話題や、役立つ情報を掲載している「おくすりe情報」<厚生労働省>は、下コードよりご参照ください。



詳細ページ

問 保健センター
☎0577-73-2948

麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動

麻薬・覚醒剤・大麻・シンナー・危険ドラッグ等の薬物乱用は、乱用者個人の健康上の問題にとどまらず、各種の犯罪の誘因など公共の福祉に計り知れない危害をもたらします。一人ひとりが薬物乱用防止の意識を高め、麻薬・覚醒剤等の薬物乱用を根絶しましょう。

■実施期間 10月1日～11月30日

■薬物相談窓口(岐阜県庁HP内)

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/1267.html>



詳細ページ

■参考「危険ドラッグにご注意ください！」(岐阜県庁HP内)

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/9087.html>



詳細ページ

問 保健センター
☎0577-73-2948

不正軽油110番窓口

不正軽油とは、主に灯油や重油を不正に混ぜて軽油と称して流通しているものです。

不正軽油は悪質な脱税行為です。不正軽油に関する次のような情報がありましたらご連絡ください。

- トラックなどの燃料に灯油や重油が使用されている
- 不審なタンクローリーが出入りしている施設がある
- 建物から油の臭いがする

問 不正軽油110番 飛騨県税事務所
☎0577-33-1111(内線292)
✉c21308@pref.gifu.lg.jp

図書館のハロウィン

いつもと違う雰囲気図書館でハロウィンを楽しもう！

おはなし会やフォトブースなど、たくさんのイベントがあるよ。仮装をして遊びに来てね★

■飛騨市図書館

「暗がりライブラリー 2026 ハロウィンパーティー」
10月23日（金）17:00～20:00

■神岡図書館

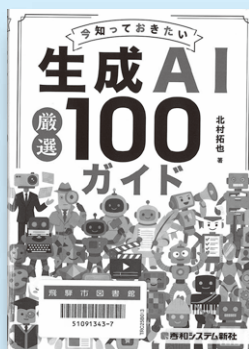
「HAPPY☆HALLOWEEN 2026」
10月24日（土）9:00～17:00

※すべて申込み、参加費不要です

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600
神岡図書館 ☎ 0578-82-1764

図書館においてよ 新着図書ピックアップ

大人向けのオススメ



『今知っておきたい
生成AI厳選100ガイド』
北村拓也/著 秀和システム新社
用途別に、生成AIの得意なこと、不得意なこと、料金などの基礎情報を知ることができます。

子ども向けのオススメ



『文具のヒミツ研究所』
ステーションナリー科学ラボ/著
いとう良一/イラスト えほんの杜
今まで使ってきた文具の「そうだったのか!」という仕組みを解説します。思わず近くにあった文具と見比べてしまいます。

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600 <https://hida-lib.jp>



飛騨警察署からのお知らせ

～知って 備えて 安全登山～

秋山登山の魅力は、夏の新緑から紅葉へと移り変わる季節を身近に感じられることです。大自然の中で美しい景色と爽やかな風を楽しむことができます。

しかし、夏山とは違った危険が潜んでいるため、次の準備を心がけてください。

■天候の確認・防寒着等の準備

事前の天候チェック、気温を確認してください。平地では真夏並みの暑さでも山頂付近は寒い場合があり、低体温症のリスクが高まります。レインウェア、防寒着の用意をしましょう。

■日没時刻に注意

登山道では周囲の木々や山の影になるため、実際の日没時刻よりも早く暗くなります。暗くなる前に下山できるよう、余裕をもった登山計画を立ててください。また、日帰りでもヘッドランプは必ず用意しておきましょう。



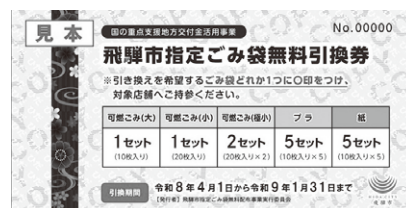
問 飛騨警察署 ☎ 0577-73-0110

市指定ごみ袋「無料引換券」をご利用ください

お手元に「無料引換券」をお持ちの方は、市内の対象店舗にてごみ袋とお引き換えください。

10月1日より引換枚数の制限がなくなり、1回のお会計で引換券を何枚でもご利用いただけるようになりました。

■引換期限 1月31日（日）まで



問 環境課

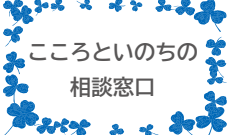
☎ 0577-73-7482



詳細ページ

相談コーナー				
相談名・相談内容	実施日	時間	場所	問い合わせ
もの忘れ相談 ・もの忘れや認知症の相談 ・受診や介護の相談など 脳体力測定「コグエボ」 ・タブレットを使用した脳トレ ・生活の工夫をアドバイス カフェ ・認知症カフェ、脳トレカフェなど 認知症サポーター養成講座	【要予約】 【利用無料】 月曜日～ 金曜日	9:00～ 15:00	オレンジの森 古川町新栄町11-5ソタビル2階 (1階にコインランドリー、駐車場あり)	オレンジの森 ☎090-1408-1017(月～金) ※詳細日時はお問い合わせください
	【要予約】 【利用無料】 月曜日・火曜日 水曜日・金曜日	9:00～ 15:00	オレンジ相談なないろ 神岡町殿789-4 旧工藤医院 (駐車場あり)	オレンジ相談なないろ ☎080-7095-6575(月～金) ※詳細日時はお問い合わせください
こころの相談室【要予約】 (精神保健福祉士によるこころの相談)	11/5(木)	13:30～ 15:30	ハートピア古川	保健センター ☎0577-73-2948
若者就労相談【要予約】 (若者を対象とした就労相談)	11/11(水)、 18(水)、25(水)	13:00～ 16:00	古川町コミュニティセンター	岐阜県若者サポートステーション ☎0577-35-4772
ビジネスサポート相談【要予約】 (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	11/11(水)、12(木) 24(火)、25(水)	10:00～ 17:00	古川町商工会	古川町商工会 ☎0577-73-2624
	インターネットでの相談も対応しています。詳しくは直接お問い合わせください。		神岡商工会議所	神岡商工会議所 ☎0578-82-1130
ハローワーク出張相談【予約不要】 (職業相談、シルバー人材入会説明)	11/17(火)	13:00～ 15:00	古川町コミュニティセンター	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
	11/9(月)	13:00～ 15:00	神岡商工会議所	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
消費生活相談員による無料相談 (専門の消費生活相談員による消費生活相談)	11/4(水)	10:00～ 15:00	飛騨市役所	総務課 ☎0577-73-7461

相談や脳トレは会場に来場できない方には、相談員が訪問します。予約時に訪問希望と伝えてください。



こころといのちの
相談窓口

相談窓口情報を悩み別に検索できるサイトです。
電話でのご相談も受け付けています。

こころの健康相談統一ダイヤル ☎0570-064-556



市営住宅入居者の募集

公募住宅	諏訪田団地A棟	昭和団地	サンアルプ旭F棟	サンアルプ旭G棟	大和団地2号棟	森茂住宅	宮川団地
種類	特公賃	地優賃	公営	公営	公営	特定	特公賃
募集戸数	(世帯用) 2戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(単身用) 4戸	(世帯用) 1戸
所在地	古川町杉崎	神岡町殿	神岡町殿	神岡町殿	神岡町船津	神岡町森茂	宮川町林
構造・規模	RC造5階建	RC造4階建	木造2階建	木造2階建	RC造4階建	木造2階建	木造2階建
間取り	2LDK	2DK	2DK	2DK	3DK	1K	2LDK
家賃	入居者の所得に応じて決定						
	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	共益費別途	共益費別途

■敷金 家賃の3カ月分 ■申込期間 10月23日(金)～10月30日(金) ■入居予定日 12月1日(火)

※RC造…鉄筋コンクリート造 S造…鉄骨造

- ・入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください
- ・申込書は、本人または同居予定者の方が建築住宅課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 建築住宅課 ☎0577-73-0153 (古川・河合・宮川) 神岡振興事務所 建設農林課 基盤係 ☎0578-82-2254 (神岡)

10
2026安心とワクワク
岐阜県
広報

岐阜県からのお知らせ



点字版・音声版をご希望の方は、県秘書広報課へご連絡ください。音声版には、CD（デジター編集）での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

PICKUP

子どもの笑顔を守るために、私たちができること ■問／県子ども家庭課 ☎058(272)8325

県内の児童虐待相談対応件数は3,055件（R7年度）と過去最多です。暴言や無視、子どもの前での夫婦げんかなど、子どもの心や脳の発達に影響を与える「マルトリ※」も身近な問題です。子育てに悩んだときや気になるサインに気づいたときは、ひとりで抱え込まず早めに相談を。また、「里親制度」など社会の支えを知り、地域全体で子どもを守りましょう。

子どもの心と脳がすくすく育つために

マルトリとは※

マルトリとはマルトリートメント（避けたい関わり）のことです。

言葉の暴力

子どもに夫婦ゲンカを見聞させる

これらは「心理的マルトリ」といいます

他の子と比べる

オレンジリボンとミナモ

児童虐待についてはこちら



聴覚野が変形する

視覚野が縮む

【出典】一般社団法人 日本家族計画協会

「子育てが辛い」「虐待かも」と思ったら…

189番へ

児童相談所虐待対応ダイヤル
24時間365日受付・通話料無料
1人で悩まずご相談ください。

科学的知見からも、マルトリが脳の発達や将来の心身の健康にも影響することがわかっています。他にも、身体的マルトリ（体罰）や、ネグレクト、性的マルトリなど、さまざまな形があり、すべての家庭に起こり得る身近なもので、決して他人事ではありません。

子どもに寄り添うという選択

里親制度とは さまざまな理由で家族と暮らせない子どもを、家庭に迎え入れて育てる制度です。

主な関わり方 **養育里親** 一定期間、子どもを家庭で育てます。

養子縁組里親 将来的に子どもの親（養親）になります。

一歩を踏み出すきっかけを

「子どものために何かしたい」、「子育てがひと段落したから」、まずはお話聞かせていただけませんか。

岐阜県では、里親になっていただける方を募集しています



岐阜県里親PR大使 さとりん

実際の里親さんの体験談をHPに記載しています。ぜひご覧ください。

11月は児童虐待防止推進月間！ 参加しよう！

「子どものこころの育ちを地域で守る」児童精神科医がわかりやすく解説

11月1日（日）10:00～ YouTube限定配信・参加無料

申し込みはこちら



TOPICS

01 大関ケ原祭2026を開催します

今年の大関ケ原祭は、「武道・武士道」をテーマに、島津家に受け継がれてきた古流剣術「野太刀自顕流」や徳川將軍家の兵法として大成した「柳生新陰流兵法」、さらに県内の武道8団体が関ケ原に集結し、トークショー・演武・体験会等、武道文化に触れられるコンテンツを実施します。また、大河ドラマ「豊臣兄弟！」トークライブ in 関ケ原や関ケ原研究大会パネルディスカッション、大関ケ原祭と同時開催の関ケ原合戦祭りでは、関ケ原合戦絵巻や布陣パフォーマンスを実施するなど見どころ満載の2日間です。

- 開催期間／10月17日（土）、18日（日）
- 場所／岐阜関ケ原古戦場記念館周辺（関ケ原町）
- 入場料／一部有（要予約のコンテンツあり）
- 問／大関ケ原祭2026事務局（日本イベント企画㈱内）☎0584(71)6132（平日10:00～17:00／イベント当日8:00～21:00）



02 空宙博（そらはく）企画展「日欧宇宙展」を開催します

岐阜かかみがはら航空宇宙博物館（愛称 空宙博（そらはく））では、日本と欧州によるロケット開発や地球観測、惑星探査などにおける共同ミッションの成果や展望を紹介する企画展を開催します。日本や欧州の宇宙機関の協力により、探査機の精巧な模型や人工衛星の試験モデルを展示するなど、見どころ満載です。

- 開催期間／10月17日（土）～令和9年3月15日（月）
- 場所／岐阜かかみがはら航空宇宙博物館（各務原市）
- 料金／無料（別途入館料が必要）
- 問／岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 ☎058(386)8500



03 「新たな総合戦略（仮称）」の骨子案に対する意見を募集します

県では今年度、今後10年間を見据えた本県の課題を整理し、その解決に向けた今後5年間の政策の方向性を示す最上位計画となる「新たな総合戦略」を策定します。

策定に当たっては、これまで有識者や県民の皆さんから幅広くご意見をお聞きしてきました。

このたび、それらのご意見を踏まえ、総合戦略の骨子案を作成しましたので、9月19日（土）から県ホームページにて県民の皆さんから広くご意見を募集します。

- 問／県総合政策課／☎058(272)1840



まめなかな

災害時に備える食
～3日間自宅でご過ごせますか？～

災害時の備えは、皆さんどのようにされていますか？国では、災害時に「3日間自宅でご過ごせる食品を備蓄すること」が推奨されています。

しかし、その非常食を「いつかのため」として棚の奥にしまい込んでいませんか？非常食の中には、味が合わなかったり、缶が開けにくかったり、硬くていざという時に食べられなかったりすることもあります。ぜひ一度試食し、ご家庭の好みに合ったものを準備していただければと思います。

備蓄食品は、普段よく食べる缶詰やレトルト、乾物などを食べながらストックする「ローリングストック」もおすすめです。その中にお菓子など少しほっとできるものと一緒に備蓄しておくことで安心です。また、アレルギーのある方はアレルギー対応の食品も忘れずに備蓄しましょう。

そして、忘れてはいけないのは水です。水の目安は、3リットル×家族の人数×3日分の備蓄が必要です。自然豊かな飛騨にはきれいな水がたくさんあります。しかし、大雨の際は泥水になったり、地震の影響で地中の鉱物が溶け出したり、細菌に汚染されているおそれがあるため、飲み水には適しません。水のストックもお忘れなく。

水は非常用の長期保存用でなくても構いません。普段から500mlの水を飲み水として使いながらローリングストックするのもおすすめです。

最近は甘いジュースや冷たい飲み物に慣れているお子さんも多く、常温の水やお茶を飲めないこともあります。普段から常温の甘くない飲み物に慣れさせておくとういでしょう。

災害の備えは特別なことをするのではなく、普段の生活に災害の考えを取り入れながら備蓄を進めることが重要です。

ぜひ今日から、「いつかのための備蓄食品」ではなく、「いつもの備蓄食品」を増やしていきませんか？



問 保健センター

☎ 0577-73-2948



そろそろ 終活

<その79> はじめませんか？

エンディングノートの活用

人生の最期をどこで迎えたいか？その問いに「住み慣れた自宅」と願う人は多いでしょう。

今から80年程前は、自宅で亡くなる方が8割を超え、病院で亡くなる方は1割にも満たないという時代がありました。しかしその割合は、徐々に変化し、1970年代に入ると逆転していきます。

その背景には、医療の発達で治せる病気が増えたことによる入院期間の長期化があります。治療を繰り返す中で体力が低下し、自分で身体を

動かすことができなくなったまま、病院で亡くなるというケースが増えているのです。

多くの人は、未だ『自分の最期』について、家族やかかりつけ医との意思疎通を十分に図れていないのが現状でしょう。家族として、急に最後の決断を迫られるようなことがあった場合、思わず延命治療を選んでしまい、結果、本人を自宅で看取ることができなかったということはままあることです。

こうした状況を避けるためには、日頃から家族や周りの人と「どんな最期を迎えたいか」ということを話し合っておくことが大切です。しかしデリケートな問題であるため、なかなか話しにくいという人も多いと思います。そこで、ぜひ活用してほしいのが『エンディングノート』なのです。エンディングノートは、人生の終末に備えて自分の希望や身の回りの

情報を書き込めるような内容になっています。病气や認知症で意思表示ができなくなった場合にも「無理な蘇生は行わない」「終末期には自宅に戻りたい」などの意思をエンディングノートに記して家族と共有しておけば、いざという時の決断の一助にもなると思います。ぜひ、エンディングノートを活用した家族との話し合いを行ってみてください。

終活支援センターオリジナル

『わたしの エンディングノート』

もしもの時の話し合いのために
『わたしの心づもり』

この冊子は終活支援センターで無料配布しています。お問い合わせは下記まで。

問 飛騨市終活支援センター

(飛騨市社会福祉協議会内)

☎ 0577-73-3214

2026年9月30日現在

ご結婚

田中 雅人 高山市
桑田 ゆづ葉 古川町幸栄町

お誕生

【古川町】
中村 寿々 本町 幸智・瑞希
布施 湊大 栄二丁目 晴雅・里恵
関口 世柳 金森町 翔太・香奈
谷向 一華 是重 竜也・美咲
古田 蒼奈 上気多 充・萌
姜 芽玖 高野 東柱・茂史
福山 颯涼 新栄町 勇希・幸絵

お悔み

【古川町】
宮地 貞男 栄一丁目 (92)
後藤 芳子 殿町 (93)
川原 紀久子 上気多 (86)
住田 正男 上町 (89)
古田 勝臣 上町 (83)
柚村 初枝 是重一丁目 (97)
長澤 勝代 是重二丁目 (86)
三本木 さよ 貴船町 (90)
朝田 和子 袈裟丸 (92)
柳 加代子 栄二丁目 (85)
森本 初代 増島町 (90)
小枝 登 上町 (77)
古田 千津子 高野 (96)

【河合町】
水川 清子 稲越 (96)
谷口 早枝 角川 (102)

【宮川町】
岩佐 信一 落合 (74)

【神岡町】
植田 弘計 吉田（吉田上） (87)
尾崎 多喜子 船津（花園2） (92)

阪下 秋子 殿（殿坂巻） (84)
酒井 仁吉 釜崎（弥生7） (79)
松葉 淳二 殿（江馬1） (73)
谷澤 敦子 船津（幸土2） (70)
瀧川 義照 船津（上今1） (93)
堂野 浩義 伏方（伏方4） (72)
和仁 ヨシ子 麻生野（下麻生野） (90)
牛丸 君子 朝浦（八幡2） (88)

ご寄附

【ウクライナ人道危機救援金】
味処古川協会 様（古川町） 金1万円

【令和6年9月能登半島大雨災害義援金】
味処古川協会 様（古川町） 金8千円

【令和8年熊本地震災害義援金】
味処古川協会 様（古川町） 金2万円
宮川町三川原区 様（宮川町） 金6万円
船津座 様（神岡町） 金54,259円

【飛騨市子育て支援事業へ】
ヒミスケ 代表 氷見 大輔 様（古川町） 金5千円

【飛騨市福祉事業へ】
森下 貴美子 様（古川町） 氏名住所のみ公表

【飛騨市民病院へ】
匿名（神岡町） 金10万円

【飛騨市消防事業へ】
森下 瑞穂 様（古川町） 金5万円

【一般寄附】
神岡町袖川地区古川会 様 金7,403円

【飛騨市がんばれ応援寄附金（ふるさと納税）】
全国の方からたくさんのご寄附をいただきました
2026年9月分 4,553件 金1.2億円

人口の動き
(10月1日現在 住民登録人口)

男	女	計	世帯数
10,153	10,772	20,925	8,803
出生 8	転入 52		
死亡 38	転出 46		
高齢化率 40.97%			

町別人口内訳

古川町	13,056
河合町	735
宮川町	502
神岡町	6,632

消防の状況
(9月30日現在)

本年累計	火災	救急
飛騨市	4	899
その他 (管外出動)	0	0
前月比	0	+105

交通事故の状況
(9月30日現在)

本年累計	人身交通事故			物損 交通事故
	件数	死者	傷者	
本年累計	8	0	18	330
昨年同期	13	0	17	415
増減	-5	0	+1	-85



9/2 二山ヒサ子さん、100歳！万歳！

古川町の二山ヒサ子さん(大正15年9月2日生まれ)が100歳を迎えられたことを受け、現在入所されている施設を訪問し、市から花束とお祝い金を贈り、ご親族とともに長寿をお祝いしました。



9/5 地域みんなで盛り上げた 白壁キャンドルナイト

白壁土蔵のある瀬戸川沿いや円光寺など古川の街並みをろうそくの優しい灯りで美しく彩る「白壁キャンドルナイト」が開かれました。中学生らの活躍もあり、盆踊りや浴衣ショーも盛大に行われました。



9/8 大阪工業技術専門学校と市が 連携協定を締結しました

学校法人福田学園・大阪工業技術専門学校と市が「木造建築技術継承および人材循環モデル構築に関する包括連携協定」を締結し、同校の荒井圭一郎大工技能学科長と都竹市長が協定書に署名しました。



9/5 海上自衛隊舞鶴音楽隊がコンサート や中学生らに演奏指導

飛騨市文化交流センターの開館20周年を記念し、海上自衛隊舞鶴音楽隊の皆さんが無料コンサートを行ったり、飛騨ジュニアウインドオーケストラのメンバーに演奏指導を行いました。



9/7 子育て支援センターで 「移動型ぎふ木遊館」開催！

古川子育て支援センター「ちびっこランド」で県の木育事業「移動型ぎふ木遊館」が行われ、「五感をぜーんぶ使って木と遊ぼう！」を目的に「ままごとセット」など普段は遊べない木のおもちゃを楽しみました。



9/8 神岡町の坂本佳祐さんが 市内の小中学校へ英語教材を寄贈

移動スーパー事業や飲食店を営む神岡町の坂本佳祐さんが、移動スーパーの売上げの一部や協賛者からの寄附金、坂本さん個人の寄附金で購入した子ども向けの英語教材を市内の小中学校へ寄贈しました。



9/9

河合小学校5、6年生が専門家から歌舞伎の基礎を学びました

河合小学校の児童らが民話劇や太鼓演奏、歌舞伎などを地域の皆さんに披露する「河合っ子座公演」を前に、歌舞伎を披露する5、6年生7人が、2日間にわたって専門家から歌舞伎の基礎などを学びました。



9/11

宮川町の「三川原用水」をテーマに「歴史の学びなおし塾」を開催

「飛騨市民カレッジ」の一環として全4回で開かれた「歴史の学びなおし塾～歴史は究極の人間ドラマだ！～」の最終回で、「ふるさとに水を引いた大下五郎左衛門と三川原の人々」の講義が行われました。



9/12

内藤記念くすり博物館を飛騨市の「薬草まちづくりパートナー」に委嘱

日本初のくすりに関する総合的な資料館「内藤記念くすり博物館」を「飛騨市薬草まちづくりパートナー」に任命することが決まり、都竹市長が同館の森田宏館長に委嘱状を手渡しました。



9/14

古川中学校の生徒が江崎知事と意見交換をしました

未来を担う若者と江崎禎英岐阜県知事が県政や社会課題などについて意見を交換する「若者未来デザイン会議」が古川中学校で開かれ、同校の生徒会執行部や生徒代表など7人が発表や提言を行いました。



9/16～25

古川中で「ぞうきんコンテスト」～竹本さんから受け継ぎ、生徒たちが運営

飛騨市などで長年続けられ、昨年幕を閉じた「子どもぞうきんコンテスト」が古川中で受け継がれ、このほど1年生が家庭科の授業で縫ったぞうきんの出来栄を競うコンテストが開かれました。



9/19

運用開始から30年目を迎えたスーパーカミオカンデで記念見学会

運用開始30年を迎えた神岡町にある東京大宇宙線研究所のニュートリノ観測装置「スーパーカミオカンデ」の見学会が開かれ、過去最多の1万人を越す応募者の中から選ばれた300人が参加しました。



9/24 古川西小学校の5年生が
稲刈り体験をしました

古川西小学校の5年生児童が毎年、総合的な学習の時間で取り組んでいる米づくり体験で育てた稲が収穫の時期を迎え、農事組合法人「みのりの里」の皆さんの指導のもと、稲刈り体験が行われました。



9/26 神岡中3年生の有志4人が
「神岡を描く」講座を開催

神岡中学校の3年生有志4人でつくる「Team Connect Human」が、地域の皆さんが協力して神岡町にちなんだ絵を描き、町の魅力の再発見や交流を深める講座「みんなの色で描く神岡」を開催しました。



9/29 古中生が協力！「ひだゼロカーボンアクションポイント」がスタートしました

市民生活で無理なく楽しく脱炭素に取り組んでもらう新制度「ひだゼロカーボンアクションポイント」がスタート。「環境マイプロ」の取り組みで協力している古川中学校の生徒も参加を呼びかけています。



9/25 市図書館が「図書館司書と学ぶ絵本の読み聞かせ講座」を開催しました

飛騨市図書館は職員向けの研修を“開かれた職員研修”として市民らに開放。初回は「絵本の読み聞かせ」をテーマに行い、県の図書館司書が読み聞かせの基本や本の選び方、読み方のコツなどを指導しました。



9/26 地元の新婚さん都筑夫妻の結婚祝い「きつね火まつり」を盛大に開催

秋の風物詩「きつね火まつり」が古川町で開かれました。花嫁花婿役に地元の都筑桜雪さん(25)と最心さん(23)が選ばれ、キツネメイクと華やかな婚礼衣装で町内を巡行し、市民や観光客の祝福を受けました。



9/30 宮川小児童が飛騨みやがわ考古民俗館で「宮川の宝」を探しました

宮川小児童8人が各自の探究テーマに関する“宮川の宝”を、同館に展示する民具の中から探し出し、後日、記録した写真を基に解説動画を制作し、同館の展示コーナーに二次元コードを掲示します。

飛騨びと言の葉綴り

市民の皆さんの活躍や生き様を飛騨市観光プロモーション大使が紹介



インタビュー担当
オカダミノルさん

宮川町「宮川町に全力愛！ 自給自足の出来る魔女になりたい～平澤百合」

「私は宮川町が大好き！」。平澤百合さん(58)は、昭和42(1967)年に宮川町で誕生。吉城高等学校卒業後、農協に勤務。3年後に辞し、教育委員会でパートをしつつ、佛教大学通信講座で学び、教員免許を取得。「養護教員の資格が欲しかったんやさ」。やがて富山県の知的障がい者施設へ、実習に行く機会が訪れた。「2ヶ月後。富山の施設から、生活支援員の仕事に来るようになって」。土日勤務も夜勤もあり、不規則な勤務を余儀なくされた。

翌年、千人(ちひと)さん(68)と結婚。「主人は理解があって、私が夜勤の度、子ども達の面倒を見てくれとったんやさな」。

「強度行動障がいの方は、言葉数が少なく意思の疎通もままならない。でも同じ時間を過ごす内に、何を訴えたいかが、言葉の壁を越え伝わって来たんです」。知的障がいと言えど十人十色。入所者の心を斟酌し向き合わねばならない。

百合さんはそうして、四半世紀を勤め上げた。「入所者の方たちが、富山の地区で開催されていた、駅伝やマラソン大会に行きたいと言い出して。何とかそれを叶えようと、皆で参加したんです。その中の1人、重度の精神障がいだった方が、30代の若さで亡くなったの。ご葬儀の後お姉様が『この子の人生で一番輝いていたのは、皆さんと一緒にマラソンしていた時でした。参加賞のTシャツをととても大事にしましたから』って。夢中になって走っている間は、何人(なんびと)にも立ち入れない、心のバリアフリーが叶えられたひとときだったのかも・・・」。百合さんの瞳が潤んだ。

平成16(2004)年10月、第1回「宮川マラソン」を開催。「飛騨市が合併した年で、宮川村マラソン大会は中止になると言われて。宮川の子どもたちがマラソン出来なくなるとはと、皆で奮闘したんやさ」。

9年前に始まった地域複合サロン『よらまいか』では、JAが閉店しちゃって買い物が不便になると、宮川振興事務所が主体となって、生協さんと呼んで買い物支援サロンを月1で開いたんです。その1回目の時に、『おめも、サクラで来い』って言われて、お手伝いしたらこれが面白くて、それで始まったんです。それが縁で、宮川小学校学校運営協議会の委員に。令和4(2022)年には、地域学校協働本部の本部長へ。「地域と学校を結ぶ活動で、授業で『たんぼ』について学びたいと言えば、農家の達人を紹介したり」。

現在宮川小学校は、全校生徒8名。「今は少子化で運動会も地区との合同。修学旅行は河合小学校と合同で、5～6年生と一緒に」。もう子どもも大人も沢山いた時代ではない。だから百合さんは、一人二役どころか、一人十役を背負う。

令和6(2024)年には、飛騨市制20周年記念に「飛騨市リレーマラソン」を開催。「補助金もいただけたし」。百合さんがこっそり嘸(うそぶ)いた。

「何で自給自足できる魔女かって？魔女の宅急便のキキのお母さんみたいに、ユキノシタを煎じて解熱したり、ヨモギを摘んで切り傷に葉の汁を塗ったり、そんな魔女を目指してるの」。

百合さんが支え、逆に支えられた、全力を奉じた地域愛は、いつしか人間愛を育む『尊い博愛』となった。



ひらざわ ゆり
宮川町 平澤 百合さん



市ホームページでは、フルバージョンやこれまでの連載もご覧いただけます。

文/オカダミノル
(飛騨市観光プロモーション大使)
イラスト/波岡孝治
(のみながらにがえ師)